

# 地籍問題研究会

## 第11回定例研究会のお知らせ

地籍問題研究会では、このたび、第11回定例研究会を下記の日程にて開催するはこびとなりました。

- **日時** 平成26年12月13日(土)13:00～
- **会場** じゅうろくプラザ5階大会議室(岐阜県岐阜市)
- **テーマ** 地理空間情報の共有化と新たな地籍調査制度

協力:岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター  
協力:日本土地家屋調査士会連合会、岐阜県土地家屋調査士会、公益法人岐阜県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

■ **12:30-13:00** 受付

■ **13:00-17:10** 地籍問題研究会・第11回定例研究会

13:00-13:05 主催者挨拶

13:05-13:10 来賓挨拶・若園知明氏(岐阜県土地家屋調査士会会長)

■ 基調講演

13:10-14:10 「山林地形の空間情報とその捉え方」

報告者 沢田和秀氏(岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター教授)

(休憩10分)

■ 会員からの研究報告

14:20-14:50 「岐阜県の地図作成に於ける地域の慣習」

報告者 飯沼健吾氏(中部ブロック協議会中部地籍研究会研究員)

14:50-15:20 「小さく生んで大きく育てる可児市の地籍整備」

報告者 富田真雄氏(岐阜県土地家屋調査士会表示登記研究委員)

15:20-15:50 「地区計画事業成果等を利用した国土調査法第19条第5項申請の試み」

報告者 榊原典夫氏((公社)岐阜県公共嘱託登記土地家屋調査士協会理事長)

(休憩10分)

16:00-16:30 「モットイナイ情報を利用した山林地籍調査事業への取組み」

報告者 今瀬勉氏(日本土地家屋調査士会連合会研究所研究員)

16:30-17:00 「登記基準点の共有化から地図作成に向けた環境整備の試み」

報告者 粟野章氏(岐阜県土地家屋調査士会業務部長)

17:00-17:10 まとめ ―将来に向けて―

◆傍聴について◆

本研究会につきましては、一般傍聴は資料代を含めて3,000円をいただきます。